

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)  
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

## 記

1. 講 師 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科  
歯科矯正学 教授 宮脇 正一 先生
2. 演 題 睡眠時ブラキシズムの食道に及ぼすプラスの影響と  
矯正歯科治療の重要性  
Importance of Orthodontic Treatment and Positive  
Influence of Sleep Bruxism on the Esophagus
3. 日 時 2019年6月14日(金)17:00~19:00
4. 場 所 7号館【歯学部校舎棟】2階 第3講義室
5. 要 旨

本講義では、まず、最近注目されてきている咬合の全身に及ぼす影響についてお話させて頂き、私共のアンカースクリュー等を用いた先進的な矯正治療について紹介させて頂きます。次に、睡眠時ブラキシズムの定義の変遷やブラキシズムの関連因子について説明させて頂いた後、私共の研究成果に基づき睡眠時ブラキシズムの生体に及ぼすプラスの影響と矯正歯科治療の重要性についてお話させて頂きます。

連絡先： 森山 啓司 (顎顔面矯正学分野 内線 5534)